



HAKUSAN CITY



うらら白山人



Hakusan City
Tourist
Information Guide

HAKUSAN CITY

白山市観光連盟 石川県白山市鶴来本町4丁目㊦85 076-259-5893



白山比咩神社

Shirayama Hime Shrine

北陸最大級のパワースポット。御祭神の「くくりひめ」は縁結びの神様としても知られます。

ちょっと辛口なおみくじは、結ばずに持ち帰るのが吉。



お神楽

Okagura

いつもより強く祈りたい、そんなときに“お神楽”はいかが。
体験プログラム「しらやまさんでお神楽をあげよう」もチェック。



表参道 「表」だと思われがちな大通り沿いの入口は実は「北参道」。ひっそりとした反対側が表参道なのです。大鳥居をくぐると空気が一変。杉や檜の大樹の香りも清々しく、一段ごとに心が静まるよう。参拝帰りにはおはぎや大判焼きで一服を。



白山室堂 頑張れば1日で往復できないこともないけれど、白山室堂で一泊してご来光を拝むのが白山登山の定石。山頂にある白山比咩神社の奥宮でぜひお参りを。



禊 霊峰白山の地下水に打たれ、モヤモヤを断ち切るべし。全国的にも珍しく、境内に禊場がある白山比咩神社。4月～11月には「みそぎ体験」も定期開催されています。



白峰重要伝統的建造物群保存地区

Shiramine Preservation District for Groups of Traditional Buildings

いくつかの橋を渡り、トンネルを抜けた山あいの地に
現れる集落「白峰」。天領だった歴史もあり、
オリジナルな文化や町並みが今も色濃く残ります。



白山下山仏

白山高山植物園

Hakusan Alpine Botanical Garden

標高 800mにある、高山植物の試験栽培施設。年に一度の一般公開めがけて、山ラパーが集います(6月~7月中旬)。ニッコウキスゲや、ハクサンコザクラ。登山せずとも楽しめる、可憐な高山植物ワールド。



白山温泉郷

Hakusan Hot spring Village

白山のパワーを肌でダイレクトに感じるなら、やはり温泉。
中宮温泉や一里野温泉では、山里の秘湯感が味わえます。
サウナーなら白峰温泉総湯の露天風呂での外気浴を。



白山ろくスキー場 Hakusan Ski Resort

家族みんなで楽しめる「白山一里野温泉スキー場」、滑りごたえバッチリの「白山セイモアスキー場」。思いっきり滑った後は、温泉に浸かってパワーチャージ。



手取峡谷

Tedori Gorge

手取川の急流が削り出した、ワイルドで美しい峡谷。

こんな大自然が国道沿いの日常と
隣接しているというギャップもまたよし。

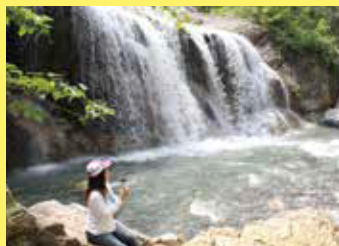
“峡谷映え”を狙うなら「不老橋」へ。エメラルドグリーンに輝く手取川を、新緑や紅葉が彩ります。落差 32m の「綿ヶ滝」のすぐ側まで下りる階段があるので、峡谷の迫力を体感しながらマイナスイオンを浴びまこう。



白山白川郷ホワイトロード

Hakusan Shirakawago White Road

石川から岐阜へと続く有料山岳ドライブルート。
ときには車を停めて、てくてくハイキングも楽しい。



姥ヶ滝 白髪の老婆が髪を振り乱しているように見えるから…というホラーなネーミングに負けない滝の迫力。白山白川郷ホワイトロード内にある、蛇谷園地駐車場から歩いて 20 分。姥ヶ滝を望める足湯「親谷の湯」でござゆると。

鳥越城跡

Torigoe Castle Ruins

一向一揆の最後の砦、「鳥越城」の跡。

国破れて山河あり、聞こえるは風の音のみ。

山城好きにはたまらない、グッとくる寂び具合。



鈴木出羽守によって築城され、柴田勝家に攻められ落城。現在は門や石垣が復元され、国指定史跡になっています。標高約312mにある本丸跡からの眺望は絶景。帰りは道の駅「一向一揆の里」で蕎麦をたぐりながら、歴史に想いを馳せて。

手取キャニオンロード

Tedori Canyon Road

旧北陸鉄道金名線の廃線敷を利用した、自転車専用道路。

なだらかなコースなので、サイクリストにもママチャリ・ライダーにも。





獅子吼高原

Shishiku Plateau

白山手取川ジオパークの魅力を一挙に体感するならこちら。

ゴンドラに乗って標高 650m の山頂に登れば、

手取川扇状地のパノラマをひとりじめ！



パラグライダー 獅子吼高原はパラグライダーのメッカ。体験ではプロのパイロットと一緒になのでビギナーやお子さまでも○。爽快感がやみつきに。



獅子ワールド館 加賀獅子頭をはじめ、その名の通り世界中の“フォーク獅子”たちが集う博物館。民芸好きにはたまらないシュールさ。



小舞子海岸の夕日

Komaiko Coastline Sunset

遮るものがない水平線に、美しい夕日が

沈むロマンチック・スポット。

夏場の小舞子海岸は海水浴客で賑わいます。



白山美川伏流水群 長い時間をかけ磨かれてきた白山の伏流水が、手取川の河口付近にコンコンと湧き出る一帯。「大浜の水」「お台場の水」など採水場が点在し、微妙に味が異なることから、地元の人にはそれぞれ好みのマイ伏流水スポットが。



栃餅 Tochimochi

ほんのりとした苦味と、どこかスパイスのようなフレイバーがクセになる。冬場が長い白山ろくでは、栃餅は栄養源として重宝され、今なお愛され続けるローカルおやつです。



ふぐの卵巣の糠漬 Fermented Blowfish ovary

猛毒を持つフグの卵巣をぬか漬けにした伝統発酵食。毒が抜けるロジックはいまだにミステリー。日本酒のアテや、パスタやお茶漬けにも。

白山ジビエ Hakusan Wild Game Meat

ジビエブームのずっと前から、猪・鹿・熊の狩猟が盛だった白山ろく。今でも民宿や食事処で、ジビエメニューにお目にかかれます。新鮮な猪肉は脂が軽やかで、熊肉の刺身はとろけるほど美味！



白山堅豆腐 Hard Tofu

豆腐の原型と言われる堅豆腐ながら、白山ろくでは今でもスーパーでも見かける身近さ。大豆の旨味が凝縮され、高タンパクでヘルシー。ほどよく水分が抜けているので、ステーキやフライにも。



つるぎ TKGY Tsurugi Egg Rice Yaki

「たまごかけごはん焼き」の略。鶴来のネオご当地グルメ。地元のお米、水、醸造品をつかっていることが定義だそう。シンプルながら、あんかけスタイルなどお店により個性あり。



あんころ Bean Jam Mochi

天狗が夢枕に立ち、作り方を伝授したという言い伝えがある白山名物。こし餡は蒸して3日間寝かせるという独自の製法で、ココアのような深みもあるオンリーワンあんこ。

白山菊酒 Hakusan Kikusake

昔から手取川の上流には菊が群生していると言われ、その伏流水で仕込むことから名付けられた「白山菊酒」。日本酒初の産地呼称認定ブランドです。



どぶろく Locally Brewed Unrefined Sake

北陸初の「どぶろく特区」がある白山市。トロリとした口当たりに、ほんのりとした甘さとほのかな酸味が◎。炭酸やレモンで割っても飲みやすい。





牛首紬

Ushikubi Pongee

養蚕が盛んだった白峰で、元々“はじき品”だった「玉繭」を用いて織られていた紬。シルクの光沢と、温かみのあるネップの風合いが上品。乙女なら一度は袖を通してみたい、憧れの着物です。



檜細工

Cypress Weaving

ヒノキを薄く細く切った「ヒンナ」と呼ばれる板で編み上げられる民芸品。軽くて、丈夫で、通気性もよし。山仕事や農作業に欠かせない「笠」や、コースター、アクセサリーなども。



和太鼓

Japanese Drums

実は大太鼓生産で、白山市が国内トップシェア。「太鼓の里体験学習館」では世界の太鼓展示や、ミニ太鼓制作などもできます。全身を使って叩く和太鼓は、エクササイズとしても効果あり!?

加賀獅子頭

Lion Head Mask

藩祖前田利家の入城時の獅子舞にルーツがあると言われ、加賀獅子四百年の職人技が受け継がれています。魔除厄除としてお祝い事に送ったり、玄関先に飾ったり。ミニサイズや根付もあり。



こつら細工

Kotsura Craft

マタタビの木を材料にした暮らしの道具たち。百年以上前から白山市河内地区で作られてきました。山で足にまとわりつくマタタビを「こつらにくい(煩わしい)」と言ったことが由来とも。

